青空文庫（1）「吾輩は猫である」（7）夏目漱石　　月　　日　名前

見ながら練習

なぞって練習

到底助からない、どさくさと火事場泥棒の出そうな所だと思っていた。

書生ともくがれしいてるそがて

生は気分らあまてる

いがち考とで眼とか

な付なえはは か 、ら

いいい出何記ちどな

。て。その憶火さい

見 うしがりと

るとやて出と思

とし ちいた音っ

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.